

ピースクラブ通信

No. 57

発行 社会福祉法人 ピースクラブ
 所在地 〒556-0014 大阪市浪速区大国一丁目十一番一
 連絡先 TEL 06-6664712077
 FAX 06-6664712087
 Eメール peaceclub@s2.dion.ne.jp
 P http://www.ab.aunone-net.jp/~peace_c/

二ヶ月の車椅子生活

姫野 隼人

先日治ったばかりですが3

月半ばから5月半ばまで「解離性運動障害（失立）」という状態で車いす生活をしておりました。

ある日突然足の力の入れ方がわからなくなり、立って歩けない…。まずその状況に困惑しました。

病院でたくさん検査もしたのですが、どこにも異常はな

く診断が下りたのは精神科。

もともともっていた精神障害である解離性同一性障害の変化したかたちで症状が出たものであつたのと同じでした。

治るときは突然来るけれど、それはいつになるかわからない。一か月か半年か…1年かか人もいる。

その医師の言葉を聞いてとりあえずは長く付き合う覚悟を

決めたものの、家は這って暮らすにはどこにも届くものがなく不便極まりなくて、何とできない状態。

家の外にいれば使い慣れた街は意識してこなかった段差だらけで別世界のようでした。ひとまず業者さんに頼み車いすと手すりを用意していた

だき友人やボランティアさんに頼んだりして部屋の模様替え、動線を確保して、床にも衝撃吸収マットレスを敷いて…と大わらわで環境を整えていきました。

忙しくも、途方に暮れるこ

とが多く、自分を奮い立たせて明るくふるまうも、強がり

は空回りきみでした。なにより自分がクタクタでした。やがて環境も少しずつ整い、立たずに生活するのに慣れて、仕事もすこしづつ見つけていき始めた矢先、ある日ポンッと突然立ち上がってしまいまた。

ちょっとしたきっかけで姿勢や背筋、呼吸と集中を意識したとたんに「立つ感覚」が

つながら、本当に突然歩けるようになりました。



橋本与太郎氏が冗談交じりに「車椅子にせっかく慣れたころに立てるようになってまうで〜」と言っていた通りに突然立ち上がったのでした。今は少しずつ筋力を回復させるために歩いたり筋トレしたりしておりますが、2カ月の苦労は何だったのでしょうかとトホホとなる思いもありませんが、車いすの目線で過ごした日々は見方を変えればとても有意義な『留学』だったと言えるでしょう。

自己紹介

黒河内 政行

昨年の10月からピースクラブで勤務させていただいております。

逆に斜面を登ってるとき無言で声掛けもなく押してくれ

ちやう知らない人の有り難い

けど微妙に迷惑さなどなど。

なによりも学べたことは「気軽に人にもを頼む」ことでしょうか。

車いす上で生活するには必須でしたが、もともととって

も苦手なことでした。

サテサテ、この経験がどう生きるのかは、また、これからのお話です。

スライスしているなんて、その時は想像もつきませんでした。

パン工房に入った初日、驚いたのはマサミチさんの熱唱する「熱き心」に「でした。

私が、普段聴くのはHIPHOPやロックです。

小林旭の曲をきいたことはありませんでした。

本当にいい歌詞だ、いい歌だなと思いました。

パン工房で働く前はNGO（国際協力活動をしている団体）、アジア、アフリカなど世界のいろいろな場所で、平和や人権、環境などの活動をしている関西の団体がネットワークするための団体の事務局で働いていました。

「ここでは過剰な生産や環境破壊で自分たちの食べものをつくることが、ほとんどできなくなってしまう」国々の貧困や環境破壊の実情を知りました。解決に向けた様々な取り組みがありますが、改善にいたらないのが現実です。

ピースクラブに来て、解決方法の一つが、ここにあると思いました。

様々な人が本気でぶつかり、働いてピースクラブで作るパンには深い意義や人々の想いが込められていると思いました。そして、パン工房で使われている食材は環境の循環に即し、手間暇をかけられたものばかりです。



パン工房にて

「ピースクラブで「熱き心」を初めて聞いた日から、(You Tube)で、熱き心に聴くようになりました。毎日のパン工房の様子を思い出したりしています。

近頃は、つい口ぐさみ、いつの間にか目頭が熱くなってぶと我に返ることもありませう。まだまだ修業中の私です。皆さまこれからもどうぞよろしくお願いたします。

与太郎の与太話

みちやもとさん「道本さん」

はよく ガイドで行った先な

のか？ 独り迷い「探索」に行

った先なのか？ わからないが、

ニコニコしながら駅のトイレ

工事中と道路工事中の報告を

入れてくれる。

最初なんの報告かわからなか

った。付き合っ行って行くなか

みちやもとさんはトイレ工事

中と道路工事中に並々ならぬ

こだわりがあるというこに

なぜそこまでこだわりのか？

いまだに不明だ。

さらにみちやもとさんは選挙

にも関心が高い。

公明党がどうたら、維新がど

うたらデモンション高々に話し

てくれる。

政治に関心を持つことはたい

へん良いことだ。いたずらな

与太はみちやもとさんにとあ

る提案をする。

日本トイレ道路党を作ってト

イレ工事中ちやんと道路工事

中ちやんを増やすってのはど

うだい。

このときみちやもとさんは

いつものニコニコ笑顔からニ

マクに変わったのを覚えてい

ホなことが言えるのだ。実に

ありがたい。

さらに与太の暴走は加速する。

やっぱり選挙にでるのならス

ローガンがいるだろうという

ことで、あなたの税金を無駄

なトイレ工事で道路工事に費

やす日本トイレ道路党です。

ゼネコン大好き日本トイレ道

路党です。

談合当たり前日本トイレ道路

党です。

ワイロは料亭でよろしく日

本トイレ道路党です。

ですの部分はお辞儀をしなが

ら、みちやもとさんが笑いな

がら「です」と叫んでくれた。

アホやく!!アホやく!!と笑

みちやもとさん、このスロー

ガンどこかの政党のホンネか

も知れないね。



◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

春さんがみんなのもとに帰っ

てきた。春さんは最近ピース

クラブ三階で過ごす時間が少

し増えた。

春さんが敗血症で倒れて約

四年。以前はピースクラブ六

階で大西さんと一部のスタッ

フでやってきた春さんのお世

話だったが、昔からのつなが

りがある難波屋の方々などい

ろんな方がピースクラブに入

れ代わり訪れるようになった。

人とのつながりを何より大切

にしてきた春さんの成せる業

だと与太は思っている。

今、春さんは三階で胃腸とい

う方法でみんなとランチを食

べている。

春さんの胃腸のお手伝いによ

ちやんが立候補。

少しずつ大西さんからレクチ

ヤーを受けている。春さんは

喜んでるかのよう目に細

めていた。

みんなが春さんと顔を合わ

せ、みんなが春さんに話し掛

け、みんな春さんから勇気を

もらっている。

生きることは戦いだね。

春さん。

ピースクラブの織物

パートー ゆりえちゃん「ををり」

上田 友子

ピースクラブ通信14号(2008年6月)に、信君と瞳ちゃんが「さをり」機に向かって織っている大きな写真が掲載されています。

木・金曜日の織物教室は、現在もメンバーを変えながらも連続と続いています。特筆したいのは、信君、瞳ちゃんに替り、のん君、ゆりえちゃんが去年の12月から織り始めたことです。白雪姫プロジェクトのまきのじゅんこさんの指談による助言から、のん君、ゆりえちゃんの希望を知ることができました。人の交流は心から入るべきですね。以前「さをりをしますか?」とゆりえちゃんへの誘いかけに返事は「ノー」でした。じゅんこ

さんには「一から教えてもらえればやりたい」と答えました。それは私の望むところ

です。織物には、織り始めるまでにくさんの工程があります。

その工程をすべて一緒に始めました。

それぞれ一箇所だけ自分の役割を作り、月日をかけて徐々に役割を増やしていく。そして機ごしらえが完了して織り始める

と都度言葉かけを繰り返す、という段取りです。あまり時をおかず、ちょっとしたきっかけでゆりえちゃんが自力で織りだしたことに驚か

されました。また機ごしらえの段階で綜統通しというむづかしい作業がありますが、原

理をきちっと理解できています。

第一作は自分用の赤いマフラー。三階の人たちが「ゆりえちゃん

が織っている、上手だ、きれいだ」と褒めに来ます。

一緒に織っている一般の人たちもゆりえちゃんの進歩を評価してくれ

ます。仲間として、ゆりえちゃんの充実した時間ということがよく分ります。

今まで読み取れなかった単語の文字の会話が私にも可能になりました。

ゆりえちゃんも相手に自分の思いを伝えようと必死です。

会話の内容も、木曜の4時過ぎから来るちかちゃんの

ことなど少しずつ広がっていきます。

一つして自分や家族のマフラーを3本織りあげました。

のよう

業を進めていく日のくるのが楽しみです。

他のメンバーのことは順次紹介していきます。



春さんだより

大西 洋子

春さんの闘病で目からウロコ

「のことがある。一番最近、血圧の薬である。血圧の薬は、一度飲みだすとずーっと飲み

続けないといけないと言われ

ている。3年半ずーっと飲み続けて、少しずつ減らして、とうとう2週間前全部止めてしまった。朝と昼と2回しているが、今や低いときは108ぐらいまで下がる。実は薬を止めてから、より下がっているように見える。食べるものも体調が良いからだけ、血圧の薬も止められるもんだとつくづく思った。

確かに敗血症は抗生物質の進歩で克服出来ただけで、弱い菌で院内感染があったし、使い方については、どこまでも慎重にならなくては。

理解ある主治医と春さんの体力で病人でどんどんなくなっている

